



具志頭城跡にある土佐之塔

八重瀬町の土佐之塔

八重瀬町と姉妹都市を結ぶきっかけは、野市町と具志頭村が「土佐之塔」建立15周年を機に、児童生徒や産業、スポーツなどの交流を行ったことからでした。



伊吉栄徳さん 69歳 八重瀬町

土佐之塔のある公園を清掃している伊吉さんにお話を伺いました。

最初にこの公園をきれいにしようと思ったのは、伸び放題の木を切ってあげたいと思ったことからでした。今の夏時期は毎朝6時ごろに塔周辺の清掃を行い、きれいで参拝のしやすい公園にしようかと心がけています。

一度は清掃をやめようと思ったこともありましたが、しかし、戦没者遺族会の交流を通じてお世話になった高知の友人に「やめたら、だれがここを清掃してくれるの。伊吉さんのほかにできる人はいないに...」と言われた言葉が、胸を打ち生きていく間は清掃を続けると約束しました。その友人は亡くなりましたが、それ以来、毎朝、清掃のため公園に向かっています。

「自分が生きてる間は清掃を続ける...」
そう約束した。

お互いに手を取り合っ
て何ごにも
前向きに努力して
いきましょー！

結 碧の海に雄大な海食崖景観を有する沖縄戦跡国定公園内に土佐之塔は鎮座しています。土佐之塔は昭和41年、高知県出身の戦没者ゆかりの地である具志頭城跡に建立され、県内出身の南方地域戦没者17,713柱、沖縄戦での戦没者832柱が祭られています。高知県遺族会が中心となる毎年の慰霊訪問をきっかけに地元具志頭村と県の交流が始まり、昭和56年には具志頭村の子どもたちが野市町を訪問し、交歓会を行ったことからは、翌年には野市町の子どもが具志頭村を訪問し児童生徒交流を行いました。そうした交流が毎年行われるようになり、合併した今年も、第27回八重瀬・高知児童生徒交歓会として8月21日から3日間、沖縄で交歓会が行われ友好を深めました。平成5年に野市町と具志頭村の姉妹都市提携が結ばれ、両町村の合併を経て、その思いが香南市と八重瀬町にも受け継がれています。市内の中学生が沖縄へ修学旅行へ行く時も土佐之塔への献花と参拝をすることで、平和学習の一環として戦争の悲惨さと平和の尊さを学んで欲しいと考えています。八重瀬町の中村信吉町長は香南市との交流を、先輩の築いてくれた壁や隔たりのない大切な絆、このすばらしい交流を盛り上げていきたいと話されます。



平成18年に交わされた姉妹都市提携盟約書



太平洋から見た八重瀬町

香南市は平成18年11月6日に沖縄県八重瀬町と「姉妹都市提携」を結んでいます。また、平成19年1月18日には「防災応援協定」に調印し、災害時にはお互いに助け合うことを約束し、固い絆を確認しました。

八重瀬町は平成18年1月1日に具志頭村と東風平町が合併した町で人口約2万6,800人。県庁所在地の那覇市に近いため、現在はベッドタウンとして都市開発が進んでいます。特に東風平地域の伊覇・屋宜原は区画整備事業で、道路の拡張やファーストフード店、大型ショッピングセンターの進出もあり今一番人口増が期待される地域となっています。

一方、具志頭地域は自然豊かな「ビーチ」などカラフルな熱帯魚やさんご礁に出会える青い海があります。14世紀から15世の中ごろの城跡や高知県・山梨県の慰霊碑が建つ具志頭城跡など景観的にも美しい場所です。農作物はピーマンやオク

ラの生産量が高く、まちの各所に農場がみられます。また、ドラゴンフルーツやマンゴーなど南国特有のトロピカルフルーツも栽培されています。

姉妹都市 沖縄県 八重瀬町



	高知県香南市	沖縄県八重瀬町
人口	34,026人	26,803人
面積	126.49km ²	26.90km ²
誕生日	平成18年3月1日	平成18年1月1日
市・町の	木	せんだん
	花	みかん
	その他	鳥めじろ
キャッチコピー	美しい水と緑に包まれ元気で豊かに光るまち。	大地の活力とうまんちゅの魂が創り出す自然共生の清らまち
年平均気温	17.2度(高知県)	22.7度(沖縄県)
年間降水量	2,417mm(高知県)	2,037mm(沖縄県)

人口は平成20年7月31日現在